統計データで見る漁業・水産
～茨城県の漁業及び茨城県の水産物漁獲量で全国順位の高いもの～

今回は，漁業及び水産に焦点を当てまして，関連する統計データを取り上げました。

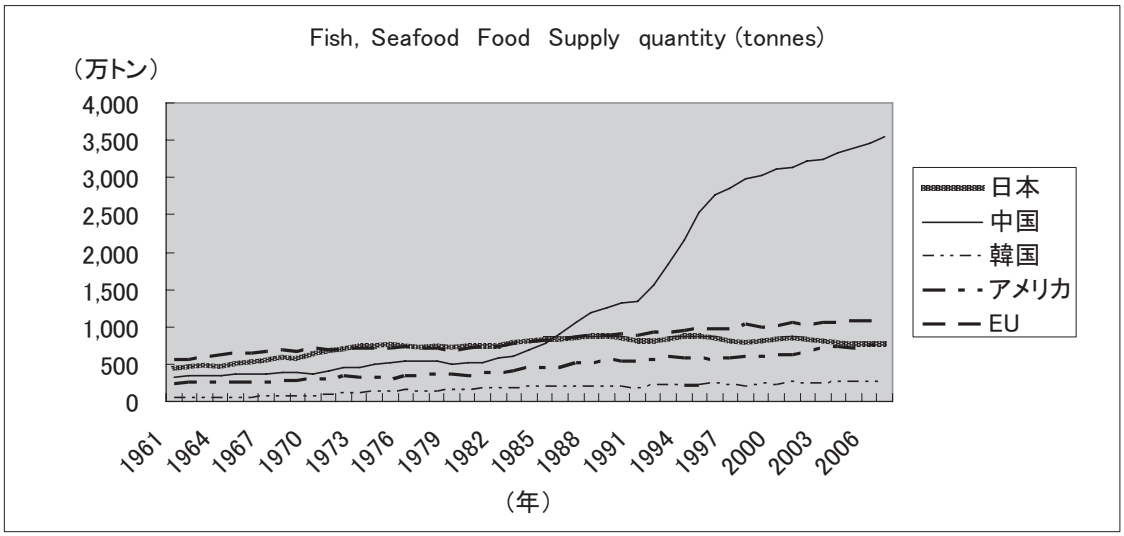
まずは，広い視点から漁業・水産に関する指標の推移を眺めてみます。次に，茨城県の漁業及び水産に関する指標をご紹介します。

我が国は，言うまでもなく四方を海に囲まれた島国です。この環境の下で，我が国の食魚文化が長年培われてきたと言えます。今日，「漁業，水産」について語られる時に，国内では漁獲量の減少，消費者の魚離れ，国外では，欧米諸国での健康食としての魚への注目，中国の経済発展に伴うマグロ類等の水産物需要の増加などという言葉を耳にすることもありますが，改めて統計データを見ていくことにします。

Food and Agriculture Organization of the United Nations（国際連合食糧農業機関）の統計データ（FAOSTAT）を用いて日本及び世界の漁業及び水産を取り巻く環境を確認します。

図１は日本，中国，韓国，アメリカ，EUの1961年から2007年における水産物供給量の推移を表しています。

図１　Fish, Seafood（水産物）のFood supply quantity（供給量）の推移



FAOSTAT｜© FAO Statstics Division ｜04 June 2010

（注）FAOSTAT をもとに作成。FAOSTAT のデータは随時更新されますので最新のデータをご確認ください。

■統計の窓

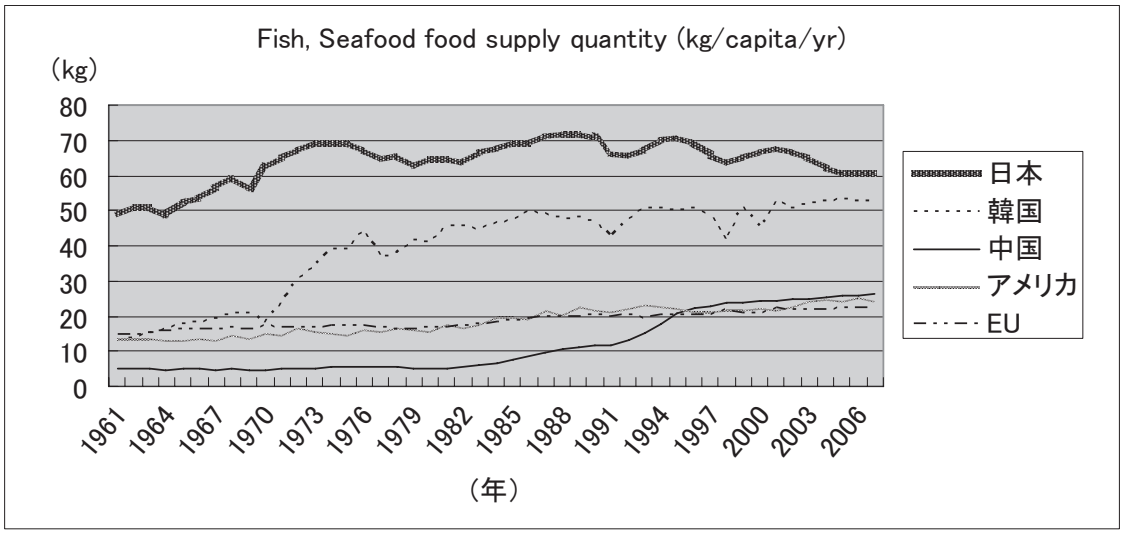
図１の水産物供給量のデータでは，日本は，1961年の460万トンから1970年代には約700万トンに増え，1980年代には800万トン台の後半まで緩やかに増加していました。その後，1990年代はおおむね横這いで推移してきましたが，2000年代に入り，800万トンを割り込んでいます。

EU及びアメリカでは，増加を続けています。アメリカは，1980年代には300万トンから400万トンで推移していましたが，90年代後半から2000年代にかけて600万トンから700万トンに増加しています。EUでも，90年代後半から1,000万トンを超え，緩やかな増加傾向にあります。

一方，中国は1980年代半ば以降，急激な増加を続け，1986年には日本を上回り，2007年には約３千500万トンと日本の約4.5倍の供給量となっています。

図２は各国（地域）の人口規模の影響を取り除いた，1人当たり１年間の水産物供給量の推移です。

図２　Fish, Seafood（水産物）のFood supply quantity［kg/capita/yr］（１人当たり１年間における供給量）の推移



FAOSTAT｜© FAO Statstics Division ｜04 June 2010

（注）FAOSTAT をもとに作成。FAOSTAT のデータは随時更新されますので最新のデータをご確認ください。

図２の１年間における１人当たりの水産物供給量では，日本は，1960年代の約50kgから1970年～1990年代後半にかけては約65kg ～70kg で推移していました。2000年代半ば以降は約60kg とやや減少傾向にあります。

韓国は1961年の約10kgから1970年代半ばに高い伸びを示し，2,000年代には約50kgとなっています。

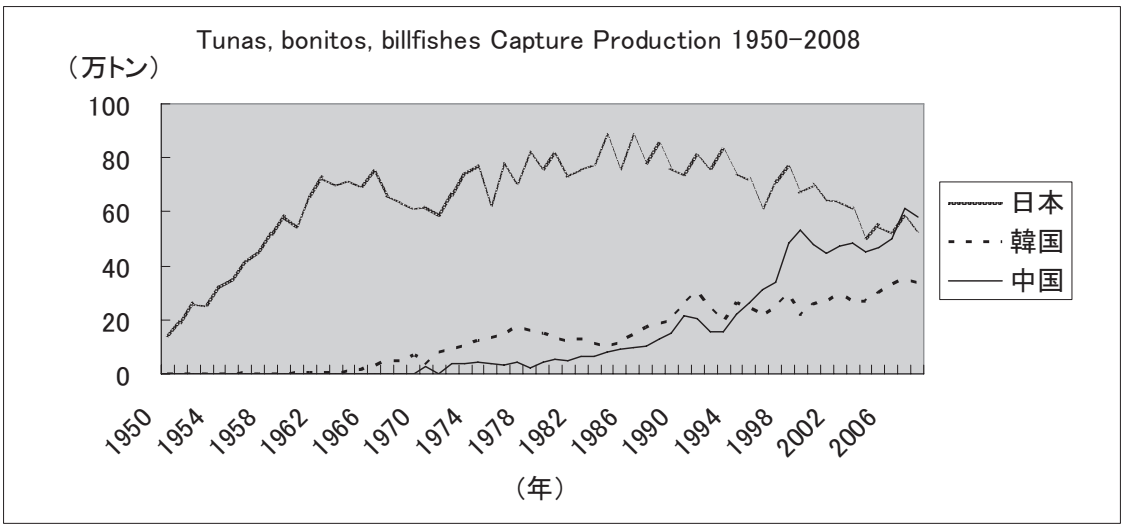
アメリカ及びEUは緩やかな増加傾向にあります。EU諸国内でもややばらつきがあり，海洋国のポルトガルでは約50kg，スペインでは約40kgとなっていますが，ドイツやオーストリアでは約15kg，ポーランドでは約10kg，ブルガリアなどは約４kgとなっています。

～マグロ，カツオ類の漁獲量の推移，各国（地域）比較～

最近では，大西洋のクロマグロの漁獲，商取引の問題がクローズアップされたことも記憶に新しいですが，「魚といえばマグロ」という方も少なくないのではないでしょうか。

しばしば，日本人は一般的にマグロ好きと言われることもありますが，マグロ等の漁獲量はどうなっているのでしょうか。図３は日本，韓国，そして急激な需要増が続いていると言われている中国のマグロ，カツオ類の漁獲量データです。

図３　Tunas, bonitos, billfishes（マグロ，カツオ類）のCaputure Production（漁獲量）の推移（1950年～2008年）



FAOSTAT｜© FAO Statstics Division ｜04 June 2010

（注）FAOSTAT をもとに作成。FAOSTAT のデータは随時更新されますので最新のデータをご確認ください。

日本の漁獲量は，1950年の13万トンから1950，60年代に高い伸びを記録し70万トン台となりました。その後は増減を繰り返しながらも，日本経済が好調であったと言われる1980年代後半にピークの88万トンを記録しました。その後，1,990年代中頃からは70万トン～60万トンとなり，更に2000年代に入ると60万トン～50万トンと減少してきています。

韓国の漁獲量は，1960年までは1万トン未満でしたが，90年代に入ると20万トンを超え，近年（2006年～2008年）は約35万トンで推移しています。

中国の漁獲量は，1969年まで0.2万トン以下でしたが1980年に５万トン，1987年に10万トンを超え，1990年代の10年間で日本が1950，60年代に記録した高い伸びに類似する鋭い上昇があり，1999年には50万トンを超えました。そして，2007年には日本を抜き61万トンを記録しています。

1990年代以降，中国の急速な漁獲量増が日本の漁獲量をキャッチアップし，日中の漁獲量は逆転しました。

～茨 城 県 の 漁 業～

続いて，茨城県の漁業・水産に関する統計データをご紹介します。

＜海 面 漁 業 漁 獲 量＞

単位：トン

順位	都道府県名	海面漁獲量
—	全　　国	4,151,100
1	北　海　道	1,331,200
2	長　崎　県	274,000
3	宮　城　県	229,300
4	千　葉　県	192,100
5	三　重　県	184,000
6	静　岡　県	182,700
7	青　森　県	152,500
8	茨　城　県	148,200
9	岩　手　県	133,500
10	島　根　県	128,900

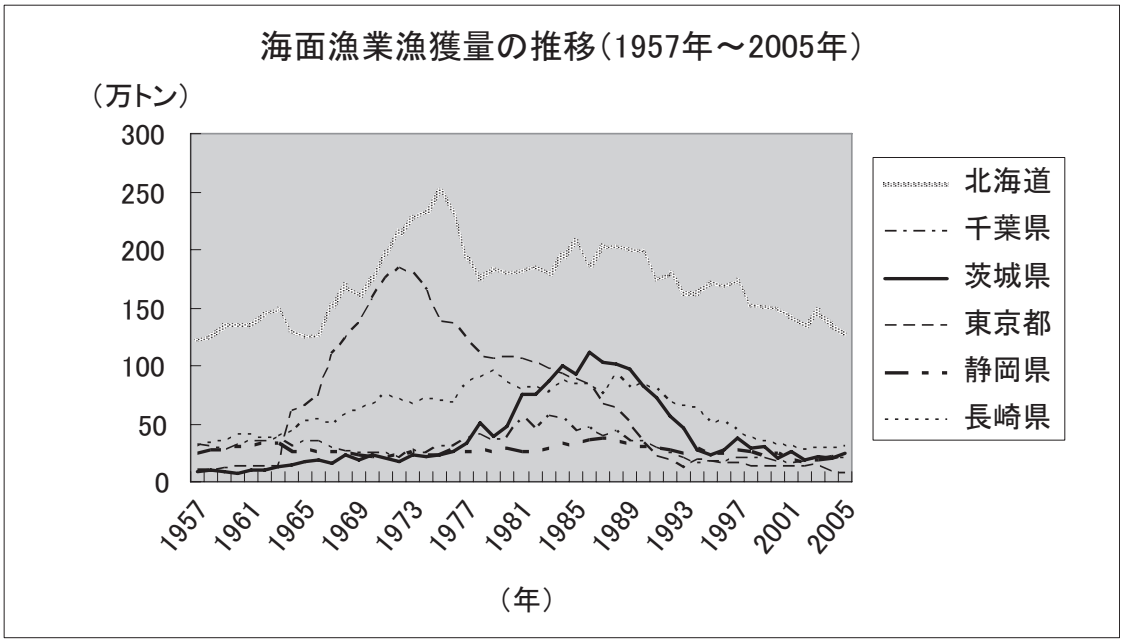
平成21年茨城県の海面漁業漁獲量は148,200トンで全国第８位となっています。

平成20年茨城県の海面漁業漁獲量は191,000トンで全国５位でしたので，平成21年は前年比22.4％減となりました。全国値も平成21年は4,151,100トンとなり，平成20年の4,367,500トンから減少しました。

下記の図４は，茨城県及び全国有数の水産県の海面漁業漁獲量の長期時系列データをグラフ化したものです。

資料出所：農林水産省：平成21年漁業養殖業生産統計

図４　海面漁業漁獲量の推移（1960年～2005年）



（注）農林水産省，漁業・養殖業生産統計年報，海面漁業種類別漁獲量累年統計より作成。

茨城県は，1984年から1989年にかけて北海道に次ぐ全国第２位の海面漁業漁獲量を誇っていた時期もあり，現在でも全国的に見て有数の水産県となっています。

また，上記に掲載した都道府県において，長期的に見ると海面漁業漁獲量は減少傾向にあります。

＜内 水 面 漁 業 漁 獲 量＞

茨城県の平成21年の内水面漁獲量は5,517トンで全国第２位となっております。

単位：トン

順位	都道府県名	内水面漁獲量
―	全　　国	40,177
1	北　海　道	12,748
2	茨　城　県	5,517
3	青　森　県	4,961
4	島　根　県	3,862
5	岩　手　県	3,173
6	宮　城　県	934
7	福　島　県	672
8	岐　阜　県	586
9	福　岡　県	577
10	新　潟　県	555

平成20年の茨城県の内水面漁獲量は4,207トンで全国第２位でしたので，前年比31％増となり，全国順位も引き続き第２位となりました。

平成21年の全国値も平成20年32,689トンから前年比22.9％増の40,177トンとなりました。

資料出所：農林水産省：平成21年漁業養殖業生産統計

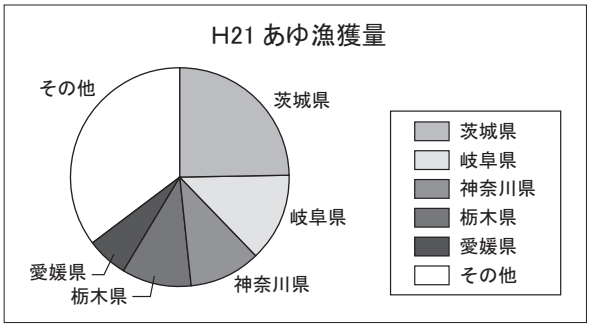
～茨城県の水産物漁獲量で全国順位の高いもの～

「あゆ」……全国第１位（平成21年）

平成21年における茨城県の「あゆ」漁獲量は762トンとなり全国シェアは21％で全国第１位となりました。

単位：トン

順位	都道府県名	漁獲量	全国シェア（％）
―	全　　国	3,632	―
1	茨　城　県	762	21.0
2	岐　阜　県	403	11.0
3	神 奈 川 県	323	8.9
4	栃　木　県	317	8.7
5	愛　媛　県	189	5.2



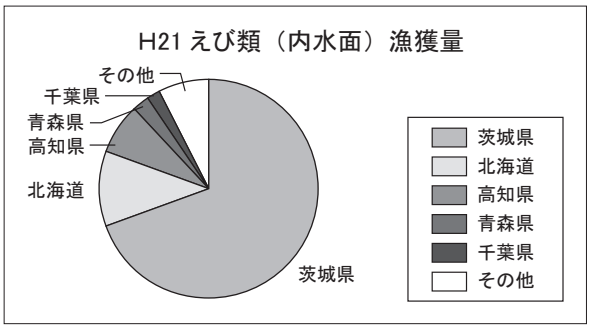
資料出所：農林水産省：平成21年漁業養殖業生産統計

「えび類」（内水面漁獲量）……全国第１位（平成21年）

平成21年における茨城県の「えび類」内水面漁獲量は326トンとなり全国シェアは58.2％で全国第１位となりました。

単位：トン

順位	都道府県名	漁獲量	全国シェア（％）
―	全　　国	560	―
1	茨　城　県	326	58.2
2	北　海　道	53	9.5
3	高　知　県	34	6.1
4	青　森　県	12	2.1
5	千　葉　県	10	1.8



資料出所：農林水産省：平成21年漁業養殖業生産統計

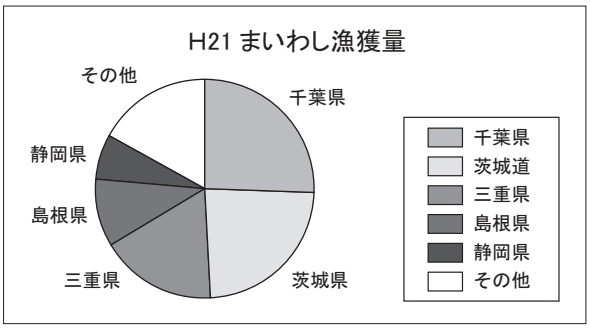
■統計の窓

「まいわし」……全国第２位（平成21年）

平成21年の茨城県の「まいわし」漁獲量は14,200トンとなり全国シェアは23.2％で全国第２位となりました。

単位：100トン

順位	都道府県名	漁獲量	全国シェア（％）
－	全　　国	613	－
1	千　葉　県	155	25.3
2	茨　城　県	142	23.2
3	三　重　県	103	16.8
4	島　根　県	60	9.8
5	静　岡　県	41	6.7



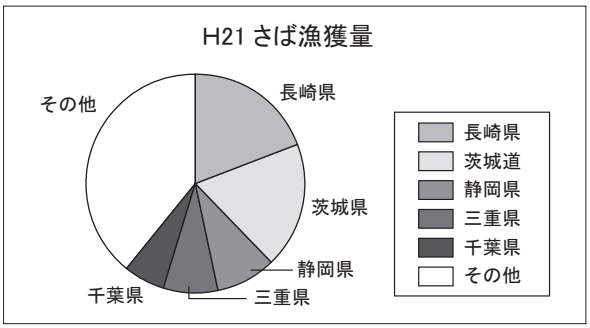
資料出所：農林水産省：平成21年漁業養殖業生産統計

「さば類」……全国第２位（平成21年）

平成21年の茨城県の「さば類」の漁獲量は86,800トンとなり全国シェアは18.4％で全国第２位となりました。

単位：100トン

順位	都道府県名	漁獲量	全国シェア（％）
－	全　　国	4,709	－
1	長　崎　県	910	19.3
2	茨　城　県	868	18.4
3	静　岡　県	424	9.0
4	三　重　県	383	8.1
5	千　葉　県	278	5.9



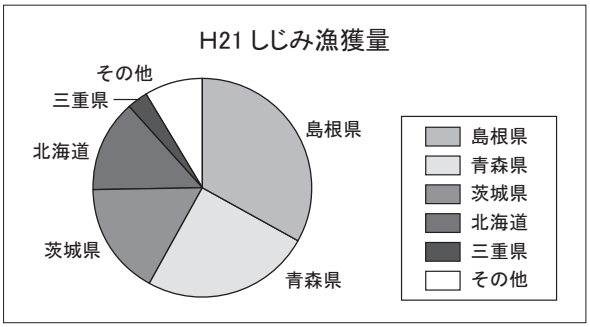
資料出所：農林水産省：平成21年漁業養殖業生産統計

「しじみ」……全国第３位（平成21年）

平成21年の茨城県の「しじみ」の漁獲量は1,846トンとなり全国シェアは16.6％で全国第３位となりました。

単位：トン

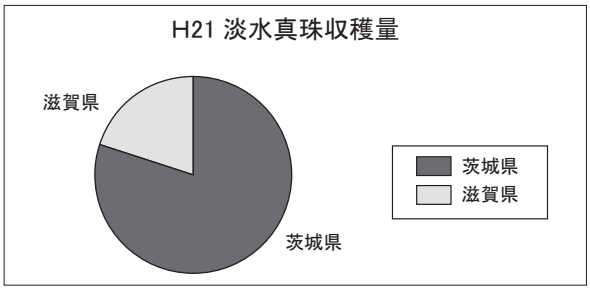
順位	都道府県名	漁獲量	全国シェア（％）
－	全　　国	11,133	－
1	島　根　県	3,662	32.9
2	青　森　県	2,786	25.0
3	茨　城　県	1,846	16.6
4	北　海　道	1,498	13.5
5	三　重　県	341	3.1



資料出所：農林水産省：平成21年漁業養殖業生産統計

One more data

平成21年の淡水真珠の収穫量は全国75kgとなりそのうちわけは，茨城県が60kg，滋賀県が15kgとなっています。



資料出所：農林水産省：平成21年漁業養殖業生産統計
内水面養殖業都道府県別魚種別収獲量（淡水真珠）